

全業種総合 業況は悪化幅が縮小

前 期	当 期	来 期

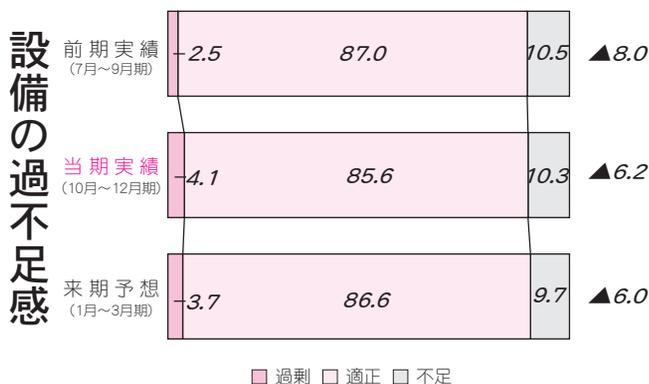
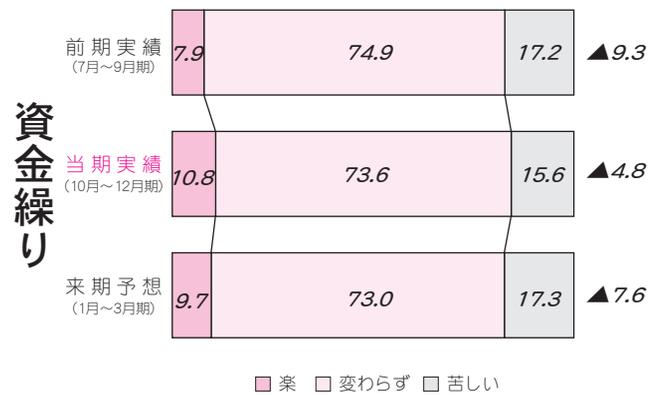
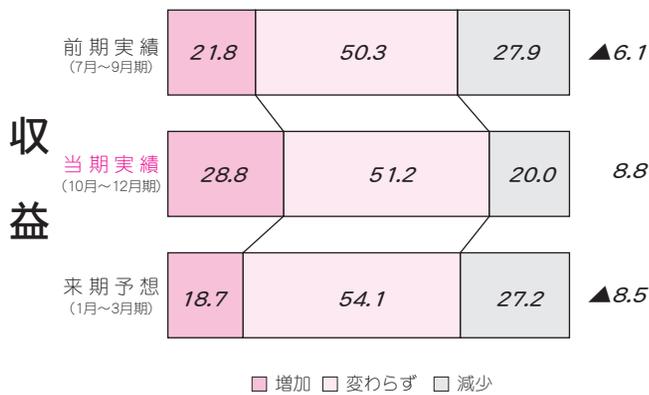
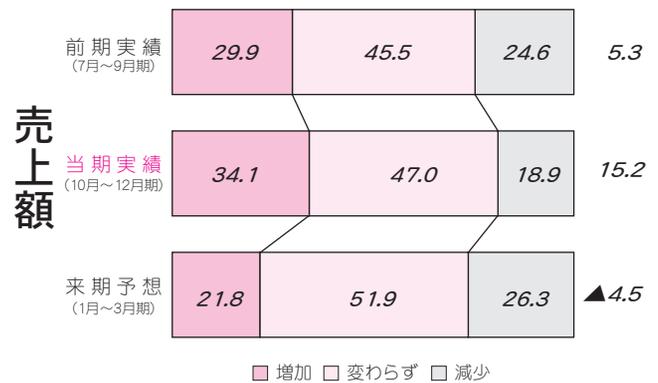
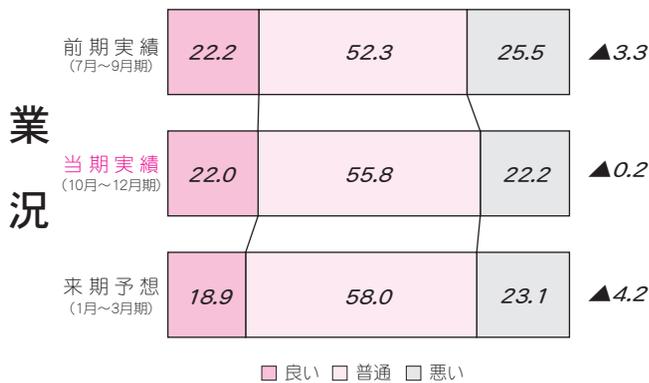
当金庫営業エリア内の「中小企業景気動向調査」による全業種の業況判断DIは、前期△3.3 から当期△0.2 と悪化幅が 3.1 ポイントの縮小となりました。(前回調査時における当期予想は△1.1)

来期は△4.2 と悪化幅が拡大する予想となっています。

天気図でみますと、総合では前期、当期、来期と「薄曇り」が続いています。

業種別では、当期は、製造業・小売業・不動産業においては「薄曇り」が続き、卸売業では「曇り」から「晴れ」となり、建設業では「薄曇り」から「晴れ」に好天しています。サービス業は「晴れ」が続いています。

来期は、製造業・小売業においては「薄曇り」が続く予想で、建設業・サービス業は「晴れ」から「薄曇り」、卸売業は「晴れ」から「曇り」、不動産業は「薄曇り」から「曇り」にそれぞれ悪化する予想です。



● 設備投資の実施割合

